

第3回 日本気候療法士 資格講習会

「東洋のガラパゴス：海と原生林の癒しの島・奄美で学ぶ」

奄美で、地域資源を活用した健康づくりの実践や健康保養地づくりに役立つ資格講習会を開催します。

- 日程：H22. 12/9（木）～10（金）
- 受講料：¥20,000（テキスト代含む）
- 宿泊等は別途自己負担
- 定員：40名
- 認定試験料：¥5,000
- 講師：阿岸祐幸（北海道大学名誉教授）
- 会場：タラソ奄美の竜宮（予定）TEL0997-55-6211
鹿兒島県奄美市名瀬大字小宿716
- 宮地正典、木下藤寿（ドイツ気候療法士）
- 申込：ホームページ <http://hrmed.jp>
- ポストセミナー：12/11（土）
- ポストセミナーは、奄美の気候療法コースでの気候療法ウォーキングを実施します。（希望者のみの自由参加）

気候療法（Klimatherapie）

日常生活と異なった気候環境に転地して、治療や保養などを行う自然療法で、ドイツ・ヨーロッパでは、100年以上前から気候療法を病気の治療やリハビリテーション、健康づくり等に取り入れています。

気候療法士の役割

気候療法士は、自然資源等を活用した健康づくりの指導や健康教育を行います。ドイツでは、健康保養地において、気候療法士が健康づくり指導や教育を行っています。日本においては、今後の健康保養地づくりや自然資源を活用した健康づくり等での活躍が期待されます。

健康保養地

病気の治療や療養、健康づくり、保養などを行う場所のこと。ドイツの健康保養地では、温泉（地下物質）や海、気候などの自然条件が病気の治療・予防に適することが科学的・経験的に実証されています。日本国内でも、科学的に実証された健康保養地づくりが必要です。

健康保養地の分類

- (1) 気候療法保養地
森林、山岳などの気候や地形要素が治療素材
- (2) タラソセラピー療法保養地
海岸で海洋性気候要素を用いるタラソセラピー
- (3) クナイフ療法保養地
19世紀半ばにクナイフ神父が創設した伝統的水治療法
- (4) 温泉療法（鉱泉・泥療法）保養地
温泉療法や泥療法を主として実施

カリキュラム：講義・実技・試験

気候療法士リーダーは、自然療法である気候療法の知識、実技を習得し、自らが実践できるとともに、気候療法士アドバイザーの補助を行い、指導助手を務めることができる資格です。

■募集要項

・受講資格：成人

■カリキュラムの特徴

日常的に活用できる気候療法の知識と実践方法を学びます。自然環境を活用した健康保養地の考え方を学びます。

<1日目>・講義 <2日目>・講義 ・実技 ・試験

■試験（実技・筆記）※発表は後日

奄美は気候療法先進地

奄美は、珊瑚礁の海と原生林が広がる美しい自然に恵まれています。

潮風、潮騒、亜熱帯植物、奄美の伝統文化である島唄や郷土料理が転地効果を促します。

奄美では気候療法の実践に加え、タラソセラピー施設において、健康効果検証や健康プログラム、人材育成を実施し健康保養地をめざしています。



申込締切：平成22年11月26日（金）17：00

主催：一般社団法人 健康保養地医学研究機構 <http://hrmed.jp>

タラソ奄美の竜宮 <http://www.wellnessdevelopment.co.jp/amami>（株式会社ウェルネスデベロップメント）

お問合せ：①鹿兒島県在住の方）タラソ奄美の竜宮 担当：光村 TEL：0997-55-6211 FAX：0997-55-6212

〒894-0046 鹿兒島県奄美市名瀬大字小宿716番地 email：info@wellnessdevelopment.co.jp

②鹿兒島県以外の方）一般社団法人 健康保養地医学研究機構 事務局 担当：大津 TEL：03-5623-5874

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-8-10三ツ美ビル8F email：info@hrmed.jp

